



よむよむ

神川町立青柳小学校
2021. 7. 19
図書室便り



青柳小学校職員による おすすめの本の紹介



7月5日月曜日の昼の放送では、真下先生のおすすめの本を紹介しました。

「はじめてのクッキング」シリーズ全6巻

私たちの身体は食物から、作られていると言っていいでしょう。食べることの大切さ、楽しさを感じてもらえればと思います、この本を紹介します。

この本を手にした皆さんは、すてきな料理の数々にわくわくすることと思います。

安全・安心に料理を楽しむための基本技能や道具、材料のわかりやすく写真入りで、ていねいな説明がさせています。

このシリーズは全6巻。「切る」「混ぜる」「にる」「焼く」「炒める」「料理大辞典」とどの本も食べる人の好みなども考えながら工夫できるヒントが盛りだくさんです。

このシリーズ「切る」からのおすすめ料理があります。

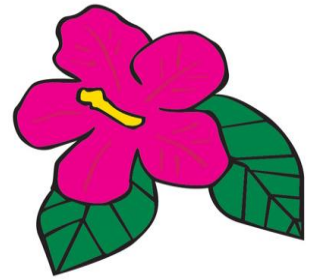
低学年の人のおすすめの料理は、「わくわくカナッペ」や「フルーツポンチ」です。調理本を見ているだけでも、おいしそうです。

高学年に人には、「ひんやり冷や汁」です。そうめんや冷や麦を食べるのに、キュウリやトマトが入った冷や汁は最高です。夏休みにやってみてください。

そして、おうちの人といっしょに料理したり、おうちの人に作ってあげたりして、料理の楽しさを味わいましょう。



青柳小学校職員による おすすめの本の紹介



7月12日月曜日の昼の放送では、持田先生のおすすめの本を紹介しました。

先生がおすすめする本は、『ねずみくんのチョッキ』です。絵本です。このねずみくんのシリーズは、今、37冊まで出ています。図書室にもありますし、幼稚園、保育園にもあると思います。だからみなさん、一度は見たことがあるかもしれません。

「わたし、もっと難しい本が読めるよ。」

と思うかもしれません。でも、お気に入りの絵本があるというのはすばらしいことなのです。

今、読んでみると、今でしか思うことのできない思いが持てるかもしれません。小さいころに、面白いと思っていて読んでいた絵本が、実は、自分に大切なことを教えてくれたのだ、と気づくことがあるかもしれません。だから、絵本は大人になってから読んでも面白いのです。

たくさん本を読んで
有意義な夏休みを
送ってください。

